

講義・演習概要（シラバス）

第1部課程第121期（平成25年10月24日～平成26年3月18日）

課 目 名	自治体広報戦略
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	東海大学文学部教授 河井 孝仁 <プロフィール> 1981 年 3 月 名古屋大学法学部卒業 1982 年 4 月 静岡県庁入庁 2005 年 4 月 東海大学文学部広報メディア学科助教授就任 2007 年 3 月 名古屋大学大学院情報科学研究科博士後期課程満期退学 2007 年 4 月 東海大学文学部広報メディア学科准教授就任 2007 年 5 月 博士（情報科学） 2010 年 4 月 東海大学文学部広報メディア学科教授就任
ね ら い	地方自治体には、地域における市民及び多様なステークホルダーとの的確なコミュニケーションのため、情報発信能力の拡大が期待されている。本講義では、自治体職員が戦略的な広報力を身につけるために、どのような発想が必要か、どのような手段があり得るかについて、実践的に理解することをねらいとする。
講 義 概 要	行政広報及び戦略的広報の概念を確認した後に、戦略的広報を支えるロジックモデルについて説明を行う。そのうえで、ロジックモデルを実現するための広報媒体活用について、段階的取り組みとしてのプロダクトフロー、及び広報対象者の意識・行動変容を図るための媒体活用モデルである AISLA+S（認知獲得→関心惹起→探索誘導→着地点整備→行動促進＋情報共有支援）について解説する。
受講上の注意	特になし
使 用 教 材	【参考書籍】 河井孝仁「自治体政策形成における行政広報の役割」地方自治職員研修臨時増刊号 98『自治体政策づくり読本』pp150～pp170 河井孝仁著『シティプロモーション 地域の魅力を創るしごと』（東京法令出版） 宣伝会議『広報入門 プロが教える基本と実務』
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし